

事後評価報告書

総合理工学研究機構運営委員会 平成20年6月13日(金)

研究課題	農林水産物の鳥獣類被害に対する防除対策の研究	
研究期間	平成18年度～19年度	
	評価項目	平均点
	1 研究課題選定の妥当性	3.6
	2 目標の達成度	2.8
	3 研究成果の活用及び実用化の可能性	2.8
	4 今後の発展性	2.6
	5 総合評点	2.8
<p>ニホンジカによる樹木への食害 今回の研究により、下刈り高を高くすることで、シカの皮剥ぎによる植栽木の被害を軽減する効果は確認されなかったところであり、今後、新たな手法の研究を望みたい。</p> <p>カワウの繁殖抑制を目的とした卵孵化防止技術の検討 今回の研究では、ドライアイスを用いて簡便かつ効果的にカワウ卵の孵化を阻止する方法を開発し、カワウによるアユへの食害を軽減したことは評価できる。今後、広域的なカワウ対策のために、この手法を周辺の自治体へも普及させることを望みたい。</p>		